

任意団体 国連生物多様性の 10 年市民ネットワーク

「国連生物多様性の 10 年」 NGO プラットフォーム構築事業

イベントの 延べ参加者数	620 人
助成活動がメディア に掲載された回数	5 回
活動の全体目標 に対する達成度	30%



横須賀での SDGs と生物多様性セミナー

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 8 カ所でのヒアリングおよび 7 回の報告会・セミナー・シンポジウム開催をし、NGO ネットワークの強化を図った。また、能力開発のため、東京（7 回）・関西（3 回）・名古屋（6 回）の勉強会を定期的に開催した。
- 工夫** テーマ別の会員グループ・地域ネットワークが企画・運営の主体となることで、幅広い取組みを実施した。

課 題

生物多様性条約愛知ターゲットの達成には、さらなる努力が必要であることから、それを担う NGO の地域での取組みを全国規模でネットワークし、能力強化する必要がある。

活動内容

生物多様性条約の関連会合に参画して地域の活動を他地域に展開できるよう、全国規模で地域 NGO の能力を開発することを目的としたプラットフォーム活動を行う。国内事例を収集し、協働して COP への提言をまとめるという一連の取組みの標準化を進める。そして、日本が世界に提案した「里山・里海」という人と共生する自然の姿に対して、日本国内の「地域創生」とのつながりからの事例収集や、パイロットプログラムづくりを行う。



誇れる日本の生物多様性 グリーンスポット

今後の課題

- ・能力開発によるヒアリング・地域戦略づくりなどを主導できるメンバーの育成。
- ・連携する NGO とのネットワークの強化。
- ・活動の拡大に向けた資金調達。